

# 講演会

## 三浦綾子の世界

# 母

(三浦綾子著)

泣いてくださる方に

出会う旅

小林多喜二の母の

波乱に富んだ一生を

描いた感動の長編小説

2018年

# 9月1日(土) 午後2~4時

◆ **会場主催** : **仙台めぐみ教会** 仙台市泉区向陽台 4-22-10 (向陽台交番近く)

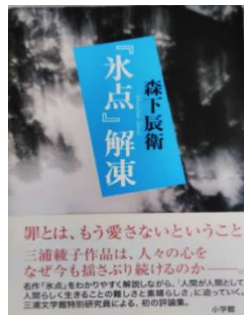
☎ 218-5510 宣教師：魚本マーレー

※事前連絡不要  
参加費無料

◆ **講師**：森下辰衛氏 三浦綾子読書会代表



1962年岡山県生れ。元福岡女学院大学助教授。'07年旭川に転居し三浦綾子文学館特別研究員として研究に専念。読書会代表として広く活動し、全国各地で精力的に、楽しく、深く、わかりやすい講演を行っている。著書：「『氷点』解凍」他



◆ **三浦綾子**

1922-99 旭川生れ。13年間の闘病生活後、病床で洗礼を受ける。代表作「氷点」は幾度も映像化され、「塩狩峠」は今年も「新潮文庫の100冊」に選ばれた。「道ありき」「銃口」「旧約聖書入門」「新約聖書入門」等々多くの名作を遺した作家である。

◆ **三浦文学**

「人間が人間として人間らしく生きることの難しさと、素晴らしさ」それが、三浦綾子の最大公約数のテーマだと思う。淋しさの隣にこそ真の愛があるということを発見した彼女は、淋しさの源である「原罪」と、そこからの救いの道を作品の中で示そうとした。非常に多くの読者が慰められ、励まされ、絶望の淵にある方も救われてきた。(森下氏著書より)

◆ **三浦綾子読書会**

三浦文学を学び合う楽しい集まりが三浦綾子読書会です。国内外130カ所以上で開催しています。

どなた様も  
どうぞお気軽に  
お越し下さい!

共催：三浦綾子読書会 <http://miura-ayako.com>